

問1 縄文時代に見られる「土偶」と、後の古墳時代に見られる「埴輪」を比較した説明として、正しいものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 土偶は、豊かな収穫や安産などのまじないのために縄文時代に作られたが、埴輪は古墳の主の供養や魔除けとして古墳時代に作られた。 | 2. 土偶は、古墳の内部に副葬品として納められたが、埴輪は住居跡から発見されることが多く、日常的な食器として使われた。 | 3. 土偶は、弥生時代に稲作が伝わった際に祭祀用として広まったが、埴輪は縄文時代に集落の守り神として置かれた。 | 4. 土偶は、大陸から伝わった金属器の影響を受けて作られたが、埴輪は日本独自の土器文化から発展した石製品である。 |
|--|---|---|--|

問2 山形県の西ノ前遺跡から出土した、その美しい造形から「縄文の女神」として国宝に指定されている土製品についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 縄文時代に作られた土偶の一種であり、当時の人々の祈りや願いが込められている。 | 2. 弥生時代の遺跡から見つかった土偶であり、大陸から伝わった稲作の成功を祈るために使われた。 | 3. 飛鳥時代の寺院跡から出土した仏像の原型であり、鎮護国家の思想を反映している。 | 4. 古墳時代の古墳の頂上付近から発見された埴輪であり、葬られた有力者の権威を示している。 |
|---|---|---|---|

問3 2019年に制定された「アイヌ施策推進法」では、アイヌの人々の誇りが尊重される社会の実現を目指しています。アイヌ民族が日本の先住民族であることを認め、その独自の伝統や文化を維持・振興することで実現しようとしている、多様な背景を持つ人々が共に暮らす社会のあり方を何と呼びますか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------|------------|-----------|------------|
| 1. 多文化共生社会 | 2. 持続可能な社会 | 3. 中央集権社会 | 4. 高度情報化社会 |
|------------|------------|-----------|------------|

問4 縄文時代における食生活の工夫と、それに伴う住環境の変化について述べた文として正しいものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大陸から伝わった稲作が広まったことで食料の余剰が生まれ、それを保管するために高床倉庫が普及した | 2. 狩猟・採集による食料確保に加え、土器で煮炊きを行うことで食べられるものが増え、竪穴住居での定住が進んだ | 3. 氷河期が終わり温暖になったことで大型動物が絶滅したため、移動を繰り返しながら洞窟で暮らすようになった | 4. 青銅器や鉄器などの金属器を用いて効率的に食料を生産するようになり、外敵を防ぐための環濠集落が作られた |
|--|--|---|---|

問5 縄文時代に作られた、まじないや豊かな収穫、安産などを祈るために用いられたとされる、人や動物をかたどった土製品を何といいますか。 (2019年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 石包丁 | 2. 青銅器 | 3. 土偶 | 4. 埴輪 |
|--------|--------|-------|-------|

問6 紀元前2000年ごろ、世界でインダス文明が栄えていた時期の日本列島における生活の様子を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 金属器が伝来して武器や祭祀の道具として使われ、有力な王を葬るための巨大な前方後円墳が築かれた | 2. 土器はまだ作られておらず、ナウマンゾウなどの大型の獲物を追いながら移動して生活していた | 3. 薄手で硬い赤褐色の土器を用いて食料を保存し、大規模な水田での稲作を中心とした生活を送っていた | 4. 表面に縄の模様がついた厚手の土器を用いて煮炊きを行い、地面を掘り下げて床を作った住居に住んでいた |
|---|--|---|---|

問7 青森県に位置し、大型掘立柱建物跡などの発見によって縄文時代の定住生活の実態を明らかにした、日本最大級の集落跡は何か。 (2025年 北海道公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|---------|-----------|---------|
| 1. 三内丸山遺跡 | 2. 岩宿遺跡 | 3. 吉野ヶ里遺跡 | 4. 登呂遺跡 |
|-----------|---------|-----------|---------|

問8 約1万年以上続いた縄文時代の生活スタイルと、そこで使われた道具の関係について、正しい説明はどれですか。 (2024年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 文字が発明されたことで、法律や契約に基づいた高度な都市生活が営まれた | 2. 青銅器や鉄器が普及したことで、大規模な戦争や移動生活が繰り返された | 3. 磨製石器や弓矢、土器などが使われ、自然環境に合わせた定住生活が行われた | 4. 大型の石造建築が造られ、それらを装飾するために精巧な土器が発達した |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--|--------------------------------------|

問9 山形県の西ノ前遺跡から出土した「縄文の女神」に代表される、縄文時代に作られた土製の人形について、その名称と当時の人々が込めた願いの組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2019年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|
| 1. 土偶 — 豊かな収穫や安産を祈るため | 2. 銅鐸 — 稲作の豊作を願う祭りの道具とするため | 3. 埴輪 — 亡くなった王の権威を示し、供養するため | 4. 勾玉 — 魔除けや身分を示す装飾品とするため |
|-----------------------|----------------------------|-----------------------------|---------------------------|

問10 縄文時代の遺跡である貝塚の周辺から発見される、表面に縄目などの特徴的な文様が施された道具について、その主な使用目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--------------------------------------|
| 1. 採取した木の実などの食料を煮炊きしたり、保存したりするために用いられた。 | 2. 亡くなった人を埋葬する際に、副葬品として納める祭祀専用の道具として用いられた。 | 3. 大陸から伝わった青銅器や鉄器を加工するための、高温の炉として用いられた。 | 4. 収穫した稲を長期間蓄えるための、貯蔵専用の器として主に用いられた。 |
|---|--|---|--------------------------------------|

問11 北海道にはその土地の自然環境や地形に由来する地名が多く残されています。例えば、世界自然遺産にも登録されている「知床（しれとこ）」という地名は、ある先住民族の言葉で「大地の先」を意味する「シリエトク」という言葉に由来しています。この独自の言語や文化を持ち、北海道や千島列島などに古くから住んでいる民族の名称を答えなさい。 (2024年 山形県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|---------|------------|--------|
| 1. アイヌ民族 | 2. 琉球民族 | 3. 蝦夷（えみし） | 4. 渡来人 |
|----------|---------|------------|--------|

問12 縄文時代につくられた素焼きの人形で、豊かな収穫や病気の回復、魔除けなどを祈るために用いられたとされる遺物を何といいますか。 (2026年 熊本県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 石包丁 | 2. 土偶 | 3. 銅鐸 | 4. 埴輪 |
|--------|-------|-------|-------|

問13 三内丸山遺跡の調査結果から推測される、縄文文化の生活や社会の様子について正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大陸から青銅器や鉄器が伝わり、武器や祭具として使用されることで集落間の争いが激化した。 | 2. 豊かな自然環境を背景に、狩猟・採集・漁労を行いながら大規模な定住生活を営んでいた。 | 3. 大規模な灌漑設備を用いた水田稲作が普及し、食料を蓄えるための高床倉庫が主流となった。 | 4. 前方後円墳などの巨大な墳墓が築かれ、広域を支配する強力な王権が誕生していた。 |
|--|--|---|---|